

令和5年県の施策に関する県民意識調査(補足調査)結果

1 調査の目的

県民の幸福に着目して策定した「いわて県民計画（2019～2028）」を着実に推進していくため、「県の施策に関する県民意識調査」で把握した分野別実感の変動要因を把握し、政策評価に反映していくことを目的に、調査対象者を固定し複数年継続して調査を行うパネル調査を実施するもの。

2 調査の概要

- (1) 調査対象 県内に居住する18歳以上の男女
- (2) 調査対象者数 567人（各広域振興圏約150人）
- (3) 調査方法 設問票によるアンケート調査（郵送法）
- (4) 調査時期 令和5年1～2月
- (5) 有効回収率 92.1%（522人/567人）
- (6) 回答者の属性

【男女別】	回答者数 割合
男性	265 (50.8)
女性	254 (48.7)
不明	3 (0.6)

【年齢別】	回答者数 割合
18～19歳	0 (0.0)
20～29歳	25 (4.8)
30～39歳	63 (12.1)
40～49歳	104 (19.9)
50～59歳	103 (19.7)
60～69歳	99 (19.0)
70歳以上	125 (23.9)
不明	3 (0.6)

【所得別】	回答者数 割合
100万円未満	103 (19.7)
100万円～300万円未満	263 (50.4)
300万円～500万円未満	95 (18.2)
500万円～700万円未満	33 (6.3)
700万円～1000万円未満	14 (2.7)
1000万円～1500万円未満	3 (0.6)
1500万円以上	2 (0.4)
不明	9 (1.7)

【居住形態別】	回答者数 割合
持家(一戸建て)	421 (80.7)
持家(集合住宅)	10 (1.9)
借家(一戸建て)	21 (4.0)
借家(集合住宅)	55 (10.5)
その他	6 (1.1)
不明	9 (1.7)

【居住地別】	回答者数 割合
県央広域振興圏	143 (27.4)
県南広域振興圏	132 (25.3)
沿岸広域振興圏	121 (23.2)
県北広域振興圏	125 (23.9)
その他	1 (0.2)

【職業別】	回答者数 割合
自営業主	43 (8.2)
家族従業者	8 (1.5)
会社役員・団体役員	30 (5.7)
常用雇用者	197 (37.7)
臨時雇用者	78 (14.9)
学生	4 (0.8)
専業主婦(主夫)	52 (10.0)
無職	87 (16.7)
その他	22 (4.2)
不明	1 (0.2)

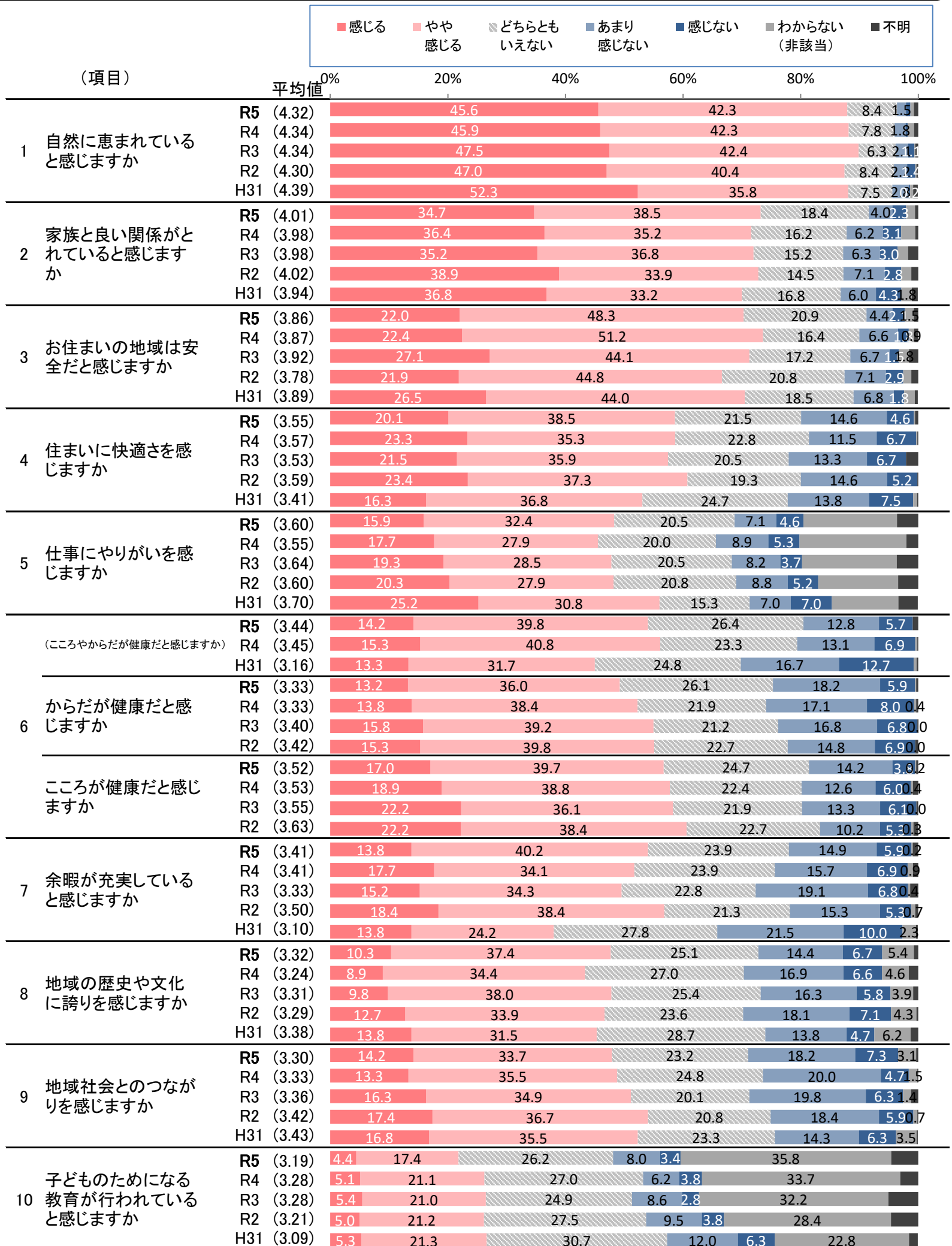
【子どもの数別】	回答者数 割合
1人	66 (12.6)
2人	190 (36.4)
3人	108 (20.7)
4人	14 (2.7)
5人以上	3 (0.6)
子どもはいない	128 (24.5)
不明	13 (2.5)

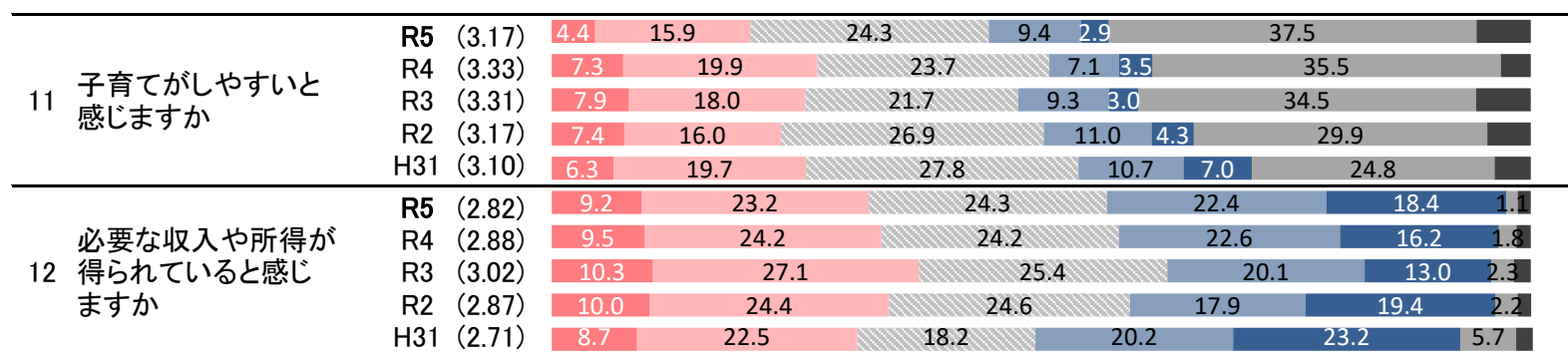
【世帯構成別】	回答者数 割合
ひとり暮らし	56 (10.7)
同居人あり	436 (83.5)
単身赴任	6 (1.1)
寮、老人ホームその他の施設	3 (0.6)
その他	10 (1.9)
不明	11 (2.1)

【居住年数】	回答者数 割合
1年未満	0 (0.0)
1～5年未満	2 (0.4)
5～10年未満	13 (2.5)
10～20年未満	16 (3.1)
20年以上	483 (92.5)
不明	8 (1.5)

問1 現在のあなたご自身のことについて、おたずねします。

○ 「感じる」「感じる」+「やや感じる」の割合が高いのは、「自然に恵まれていると感じますか」の87.9%、「家族と良い関係がとれていると感じますか」の73.2%、「お住まいの地域は安全だと感じますか」の70.3%となっている。





「平均点の算出方法について」

「感じる」を5点、「やや感じる」を4点、「どちらともいえない」を3点、「あまり感じない」を2点、「感じない」を1点とし、それぞれの選択者

問2 問1で回答した実感に係る新型コロナウイルス感染症のあなたへの影響について
最も近いものを1つ選び、番号に○をつけてください。

(項目)		<div> <div> <div>□ 良い影響を感じる</div> <div>□ やや良い影響を感じる</div> <div>□ どちらともいえない</div> </div> <div> <div>□ あまり良くない影響を感じる</div> <div>□ 良くない影響を感じる</div> <div>□ 影響を感じない</div> </div> <div> <div>■ 不明</div> </div> </div>							よい影響 (%)	よくない影響 (%)
① 心身の健康	R5	3%	9%	22%	26%	22%	9%	10%	11%	48%
	R4	3%	9%	19%	27%	26%	10%	6%	13%	52%
①-1 からだの健康	R5	3%	9%	27%	24%	22%	11%	4%	12%	46%
	R4	3%	11%	25%	21%	22%	15%	3%	14%	43%
	R3	3%	8%	15%	21%	42%	9%	2%	10%	63%
①-2 こころの健康	R5	2%	9%	21%	26%	28%	10%	4%	12%	54%
	R4	2%	9%	20%	31%	26%	9%	3%	11%	57%
	R3	2%	6%	8%	28%	48%	5%	2%	8%	76%
② 余暇の充実	R5	3%	11%	21%	27%	25%	9%	4%	14%	52%
	R4	3%	11%	15%	26%	34%	8%	3%	15%	59%
	R3	1%	6%	12%	21%	51%	5%	2%	8%	72%
③ 家族関係	R5	7%	10%	33%	16%	11%	18%	4%	17%	27%
	R4	6%	13%	28%	15%	13%	20%	3%	19%	29%
	R3	4%	7%	22%	22%	26%	16%	2%	11%	49%
④ 子育て	R5	1%	4%	17%	18%	16%	34%	11%	4%	34%
	R4	2%	5%	19%	15%	18%	34%	6%	7%	33%
	R3	2%	5%	15%	21%	33%	22%	4%	6%	54%
⑤ 子どもの教育	R5	1%	4%	15%	17%	19%	34%	11%	5%	35%
	R4	2%	4%	18%	18%	20%	32%	7%	6%	38%
	R3	2%	4%	15%	24%	31%	21%	4%	6%	55%
⑥ 住まいの快適さ	R5	3%	11%	36%	11%	8%	27%	5%	14%	19%
	R4	4%	11%	32%	12%	9%	28%	3%	15%	21%
	R3	2%	7%	30%	19%	19%	20%	3%	10%	38%
⑦ 地域社会とのつながり	R5	2%	7%	26%	27%	23%	11%	4%	10%	49%
	R4	2%	8%	24%	24%	26%	13%	3%	11%	50%
	R3	1%	5%	17%	30%	35%	9%	2%	6%	65%
⑧ 地域の安全	R5	4%	11%	35%	11%	11%	22%	5%	15%	23%
	R4	3%	13%	33%	12%	13%	23%	3%	16%	25%
	R3	2%	5%	26%	25%	25%	14%	3%	7%	50%
⑨ 仕事のやりがい	R5	3%	8%	25%	18%	14%	24%	8%	11%	31%
	R4	2%	9%	25%	16%	15%	28%	5%	11%	31%
	R3	2%	6%	22%	20%	27%	20%	3%	8%	47%
⑩ 必要な収入や所得	R5	1%	6%	26%	17%	20%	23%	7%	7%	37%
	R4	1%	5%	25%	19%	21%	26%	3%	6%	39%
	R3	2%	5%	18%	16%	36%	21%	2%	7%	52%

⑪ 歴史・文化への誇り	R5	1%	6%	31%	12%	8%	36%	6%	7%	20%
	R4	2%	5%	32%	10%	9%	39%	3%	7%	20%
	R3	1%	4%	19%	29%	32%	13%	2%	5%	61%
⑫ 自然のゆたかさ	R5	6%	13%	28%	4%	4%	38%	6%	20%	9%
	R4	6%	12%	28%	3%	6%	42%	3%	18%	9%
	R3	2%	9%	26%	21%	23%	17%	2%	11%	44%

新型コロナウイルス感染症の影響の具体的な内容

	回答内容
よい・ややよい影響を感じる	<ul style="list-style-type: none"> ・持病持ちなので、特に気になりました。(①) ・単身赴任中につき、特になし。(①) ・コロナウイルスの感染症対策 最初は電話予約で、電話が通じなくて、4時間かかったが、最近では病院や日時を割り振って、改良されて、良くなった。(①-1) ・手洗やうがい、消毒などが習慣になったので(①-1、2) ・新型コロナワクチンも5回目の接種が終了、健康維持できている。(①) ・医療職なので、業務がふえた。収入は一時増えた マスク、手洗い、人ごみをさけるなど、これまで行われていなかったことが行われるようになりよいことだと思う。(⑨⑩⑪) ・家にいることが多くなり片付けが進み快適になった。(②) ・家族で過ごす時間が増えたこと。(③) ・地域活動が減った。(⑦) ・地域のことをよく考えるきっかけになった。(⑦) ・仕事は半導体関連なので逆に忙しい状態になったが、それ以外の事を考えれば素直に喜べるものではない。(⑨⑩) ・コロナ過でも神神の行事は、小さくに行なわれている事、お寺もちかいし、おはかの草刈り作業で古いお寺も守られている。(⑪) ・宮城出身なので岩手の雄大さを感じる。(⑫) ・アウトドアが増えた(感染のリスクが低いため) (⑫)
どちらともいえない	<ul style="list-style-type: none"> ・都会に住む、子供達の里帰りが少なくなってきた、さみしい。(①) ・交流する機会がコロナのために会えないし、行動するのも心配で、仕事以外の外出ができなくて休みの日は家にいる事がほとんどになってしまった。以前はよく出かけていたのに、1人の時間がほとんどです。(①-1) ・外出する事もないので…(①) ・老令の兄妹に前程会えなくなった事。(①-2) ・コロナ禍で、仕方ないのは分かるが、行事が短縮になったりコロナ前のようにできないのが、かわいそうに思ったりする。(②) ・家で過ごす時間が増えたことで、家の中や近辺をキレイにしたり過ごしやすい空間にアップデートできました。散歩する時や周りに人が居なければマスクなしでも過ごしやすくなりました。以前はどこかへ出かけたことも発信しづらかったけど、最近はそれほど気にすることなくSNSで発信することができる気がします。(②⑥⑦) ・同居している家族内ではあまり変化を感じないが、老人ホームや病院に入所中の家族とはほぼ会えないため。(③) ・ルールを守って暮らせば大丈夫だと思っている。ルールを守れないのはちょっといやだなと思うが、メディアはうるさすぎる。免疫を高める。コロナで、中止のものは、見直す機会だと考える。(⑤⑦⑧)
あまりよくない・よくない影響を感じる	<ul style="list-style-type: none"> ・行動制限により解放感がない(①②③⑦) ・持病あるので極力感染予防をはからなければならず、人との接触をできるだけさけたので、交流が減り、会合の出席もひかえざるを得なかった。(①②⑦) ・まだ感染はした事は無いが、今年はインフルも流行しているためだが、コロナもインフルの様な形で思っていかなければいけないのかなと思う所です。うがい、手洗、など基本の事はあたり前の様にやっているが、もし感染したら、しょうがないと思っていかなければいけないのかな…と思っている所でもあるが、ちょっとやっぱりコワイ所もある。主人が感染したら、大変な事になるかもしれないので。(①-1) ・マスクしない人へのストレスを感じる。(①-2) ・からだの健康については、いつも外出するときマスクや手の消毒に注意してます。(①-1) ・人との隔たりができたように感じる。マスクやワクチン等、それぞれの価値観の押し付け合いでストレスを感じることもあった。(①) ・自分自身コロナ感染を経験し、自宅療養中と仕事復帰どちらもとても大変だったので、この結果となりました。(①) ・ワクチンによる後遺症(①-1) ・行動制限によるもの。→旅行、食事へのためらい、制限(①-2) ・糖尿病をもっているため外出をしないようにして仕事もやめてしまったのでなかなか友人とも会えず買い物も短かい時間で人のいない時間帯だったり、苦労はたくさんありました。収入も減りましたしまだ年金もらってないのでコロナのせいで生活はやっぱり大変です。心も体もよくない影響です。(①-1)

- ・旅行が出来ない。(①)
- ・会いたい人に、なかなか会えず、悲しい。(①-2)
- ・社会に出て過ごす家族に対する心労が増えた。(①-2)
- ・コロナは自分の様に重い基礎疾患を持ち65才以上の者には重要な影響がある(①)
- ・イベントの中止、行動制限(①)
- ・家族への感染、感染予防、職場での感染予防対策に心身共に疲れた。仕事が増えた。気を遣った。(①)
- ・肺が弱く、風邪を引くと肺炎になりやすいので、コロナに感染するのが、とても怖いです。(①-1)
- ・思うように外出したり、仕事をしたりできない。みんながそうだと思うが、気にしだしたらキリがない。(①②③④⑤)
- ・コロナワクチンの副反応で同僚が休んでしまいその人の分の仕事をやっており大変。(①)
- ・エッセンシャルワーカーに属する職業に就いております。コロナ禍で母としての自分と職業人としての自分の両立を目の当たりにし、不安を感じております。(①-2)
- ・体調が良くないので出歩くのが心配です。(①)
- ・新型コロナウイルス感染症になるのが気になって出かけたりして、こころのリフレッシュなどを中々することができないところです。(①-2)
- ・福祉施設勤務でクラスターを経験したため。(①)
- ・全てにおいてみなさんが思い感じている事とかわらない。子供孫の成長の過程を見て、喜び、ほめてあげる事が出来ない 会う事もできない時は心が痛んだ。病気の夫に会いくために意欲的にワクチン接種に行った話を聞くと、ありがたいと感じた。普通にしていた事はできない時はストレスとなる。仕方無い 夫の病気とコロナが同時だったためか社会から見離された。その気持ちをどう前向きにしていくなかの戦いだったのはウソではない せめて仕事ができ、職場の方々と話ができれば気持ちもちがったのではないかと働く事ができるありがたさを思っていました。(①)
- ・感染注意の為、何処に行くにも頭からコロナの事がよぎってしまう自分がいる。(かかると大変な事になる) 人との接触を最小限する為、外に出ない様にする事による足腰が増々弱りました。(①)
- ・安心して外出できないので外出の回数をへらしました。(①②)
- ・濃厚接触、感染者の欠員で仕事で負担が増えた(①-1)
- ・同僚が感染し、濃厚接触者となり、休業した(7日間)(休業保障有り)(①)
- ・介護の仕事をしているので(訪問介護)、訪問する先が感染者でも、しなければならので、心身ともに負担を感じる。又、仕事の関係上、旅行等でかけられない(①)
- ・コロナが流行しているので集会や習いもの外出病院に行くのも不安があり外出できないので外出するとコロナになるのではと不安感がでてきて特に病院は盛岡までいくとき、3時間かかるので気が重くなります 旅行、東京に居る娘たちにも逢いたいですがいける勇気もありません。こんごコロナの分類が第5類になるとコロナ感染者も発表しなくなるのでしょうかそうすると今より情報がなく一段と不安になってでかけるとコロナになるのではと今より最も不安になりますしコロナが今以上にふえてもわからない事態になるのでは コロナが落ち着いての5類ならわかりますがよい対策はないのでしょうか。(①-1, ①-2, ②)
- ・3人家族中2人が陽性になったがオンラインでの登録のやり方がわからず保健所のサポートが何もなかったことが悲しい。今後もこのように世の中からのこされて、家族を十分に幸せに生活させていけるのだろうか
- ・現時点でコロナ感染はしていないが、ワクチン接種もどちらかというと遅いように感じるほか、医療機関が少なく予約しにくい。また、他県に比し、オミクロン株以降の感染拡大が高止りし死者が増えている。(①-2)
- ・新型コロナウイルス感染症の発症による、行動制限や予防対策により余暇活動や諸行事に中止や規制がされ、活動に影響を与えている。(①、②)
- ・コロナに対して感染しない様に買い物も短時間にすませる様に気をつけている。(①)
- ・自粛により、家族以外の人との関わりが減少していた。(①②⑦)
- ・まだまだ『コロナウィルスに感染した』となった場合、影響は大きいと思います。1人では、大変な問題であると思います。(①)
- ・外出の機会の減少(①)
- ・コロナに感染した。(①)
- ・余暇の充実については、温泉などには全々行っていません。(②)
- ・感染した場合、高年(令)者と同居の為、影響が心配。体調も基礎疾患があるので心配だし、収入などにも影響が出ると思うと心おだやかにはいられない。(①)
- ・自由に行動することができなくなった。(②)
- ・身近な人達にコロナが出ていつか自分にもコロナになるんでないかと不安です。(②)
- ・外出をひかえている(②)

- ・頻ぱんに温泉に宿泊していますが子供連れを見ると不安になり、さけています。買い物の時も同様です。コロナのため、町内会の活動は全くないですが、老人クラブは状況をみながら、活動を続けています ゆいいつ地域とのつながりです！ (②)
- ・行動が制限されてしまうので、ストレスを感じる。 (②)
- ・近くに感染者があった。 (②⑦)
- ・仕事上コロナ対策のため県外に行けないため、レジャーが楽しめない (②)
- ・旅行に行きたいが、万が一感染し、子どもの行事や生活に支障をきたすのではと思うと、遠出できない。 (②)
- ・行動制限による施設の閉鎖や、職種柄、感染しづらく、感染経路もクリーンでいるべきと感じているから (②)
- ・旅行や、県外の友人と会う機会が減った。 (②)
- ・外出が制限される (②)
- ・外出が減った。 (②③)
- ・外出が減ったことが影響している。 (②③)
- ・外出、交流の機会が減った (②⑦)
- ・遠出をするのが好きなのですが、コロナが発生して以降は控えている。 (②)
- ・行動制限 (②)
- ・いろんな祭りなどが中止になって楽しみが減った (②)
- ・家族に看護師がいるので、とても気を使っている。皆すれちがいにご飯をたべたり、千葉や埼玉にいる兄弟とも会えないでいる。 (③)
- ・感染対策などで仕事を休みにされると給与が減る 息子をあづけている事業所が閉鎖したりして仕事を休まなければならなかったりした。 (⑩)
- ・コロナで学校交流の場がなく知りあいもできない。学校イベントもなく子供がかわいそう。 (②)
- ・外出をひかえているため、大好きな旅行を何年もできていないし、友人と会う機会が減った。 (②)
- ・外出、旅行、会合等の制限 (②⑦)
- ・むすめ家族が感染した。 (③)
- ・別居している家族や、肉親と自由に会ったり会食など地域での交流ができない。住んでいる地区自治会での毎月の地区カフェや秋まつり、女性部や老人クラブの旅行が中止。 (③)
- ・県外にいる子供や、親に会うのに気を使わないといけない。子供達は、父（子供から見たら、祖父）の葬儀にも、親せきより反対され、参加させてあげられなかった。 (③)
- ・コロナのために家族が帰って来られず、会いにも行けない。仕事の関係上行動制限が解除されても行きづらい。 (③)
- ・遠くに住んでいる孫達が気軽に帰省出来ない事 (③)
- ・家族で互いに注意しあい多く話すようになった。 (③)
- ・去年家族がコロナ感染してしまい外に出られない、食費がかかりすぎて大変だった。 (③)
- ・仙台で働いている子どもと、なかなか会えなかったこと (③)
- ・遠くの家族との行き来が出来なくなった (③)
- ・遠方に住んでいる子供に会えない (③)
- ・今3人子どもがいます。これからの未来を考えると、早くコロナが落ち着き、今まで通り集団で行動できる日がくると良いと感じます。おくりむかえ、登下校をはじめ、発表会等の参加や遠足等の行事。 (④)
- ・子供達へのマスクを義務づけることへの不安。 (④)
- ・保育園、学校の行事等に行く事が出来ずに残念 (④)
- ・マスク生活で表情が見えない状態での、活動がかわいそう (④⑤)
- ・子供の経験や学びの場が減った。とても残念と思う (④⑤)
- ・行事等の中止、縮小。 (④⑤⑦)
- ・子供達の学校、スポーツ活動については、かなりの制限が有り、かわいそうだった。大会等も見に行く事がほとんど叶わなかった。祭りの方も開催できなかったり、参加を見合わせしている間に子供達も成長して、一番いい時期の大事な数年間が失われた。所属している郷土芸能団体は存続の危機に直面している。 (④⑤⑦)
- ・自分の顔に自信をもてない子がふえるのではないかと不安。 (⑤)
- ・学校での行事の中止、縮小があり、悲しんでいる。 (⑤)
- ・マスクができない子供が4回コロナの濃厚接触者になり5日間どこにも行けなかったのが大変でした。重度知的自閉症の子供なので理解することもむずかしく学校やデイにも行けず親子で苦しい時間でした。 (⑤)
- ・学校での親への情報共有が少なすぎる。ある程度の情報を親にも教えて欲しい。 (⑤)
- ・マスク着用など負担が多い。 (⑤)

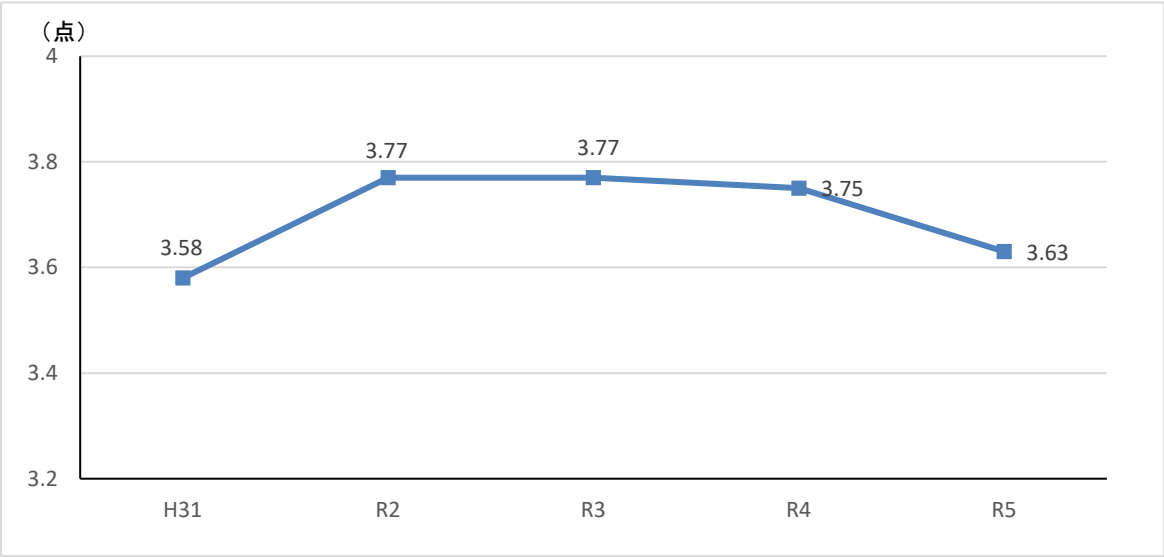
あまりよくない・よくない影響を感じる	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの部活動や大会等の制限があったり、修学旅行で関西方面や東京方面へ行くことができず、県内や隣県に行くことになったり、子どもたちの様子を見ていて、かわいそうに思うことがたくさんある。(⑤) ・イベントの中止や外出控え等で経験させてあげられないことが沢山あり、可哀想に感じている。(⑤④⑦⑪) ・お互いに長く話す事が少なくなりました。(⑦) ・地域社会とのつながりについては、全々行っていません。(⑦) ・地域行事が無くなった。(⑦) ・行事が減り、交流が出来なくなった。(⑦) ・家族がコロナに感染した時、風評ひがいが越きて物が売れなくてこまった。(⑦) ・地域活動の機会減少(⑦) ・地域の行事が中止になった。(⑦) ・今まで継続してきたことが行えなくなり、地域の方々とのつながりが希薄になっている。子供達への影響も大きいと思う。(⑦) ・自治会行事のとりやめ。(⑦) ・地域の行事や集会などが無くなっている。(⑦) ・情報が少なくなった。(交流の減少) 長期(3年)になると復活しなくなると感じる。(⑦) ・夫婦で罹患し、友人達にお世話になり心強かった。近所の方々に感染が広まらない様気を使った。職場に迷惑をかけた。罹患したことにより、身体的にはもちろんだが精神的な負担の方が大きいように感じた。(⑦⑧⑨) ・多人数で行動できる機会が少なくなった(⑦) ・地域(町内会)の行事が中止になることが多かった。(⑦) ・R2. 12月末に引越したが地域の行事がないので近所の方がどんな人なのか分からない。(⑦) ・行事、会議等人の集まりがなくなった。(⑦) ・住まいの地域の安全は、詐欺からの電話が頻繁に来る。(⑧) ・医療従事者であるためやりがいより不安の方が大きい。(⑨) ・医療機関で働いているが、忙しさと収入が見合っていないと感じる。(⑨⑩) ・休めば休んだ分売上が減少して収入も下がるので。(⑨⑩) ・新型コロナで訪問介護の仕事が大変だった(⑨) ・新型コロナになってから仕事がやりづらくなった。(⑨) ・仕事の収入がコロナ禍の影響で激減し、以前のように回復していない。今後の見通しも不透明なため。(⑩) ・濃厚接触者になると、職場を休まなくてはならず、パートの人にとっては、収入が減少となり、電気代や、食品等の高とうで、やりくりが大変。娘の、高校卒業後の進路が決まっているが、学費等の不安が付きない。(⑩) ・コロナの影響で会社がつぶれてしまった。(⑩) ・自営業(サービス業)のため、補償も少ない(⑩) ・日本だけの問題では、ないと思うのですが、未来の生活を考えると、楽しみよりも、心配事の方が多いと思う。地道な人生があれば良いのだと思います。(⑩) ・コロナで仕事や支出は増えたが収入が増えない(⑩) ・伝統芸能の練習やお見せする場が少なく、子供達に伝承しにくい。(⑪)
影響を感じない	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ感染していない為影響をあまり感じない。普段から外出をあまりしないので影響を感じない

- ・外出の機会が減り、運動不足。OB会や同窓会、町内会の諸行事が中止になり、残念な気持ちです。1日も早くコロナが収束するよう祈っています。
- ・すべての事が、マスク等も、あたり前になってきている。
- ・人間性を問われた。人に傷つけられた思いは忘れようがない。気遣いの心が大切。
- ・岩手県は今の所は読者ページ居ないと『すずめの戸締り』等は岩手と名乗れない。10万円も方の地域は払っていない。
- ・家族の手術が決っていたのですが、入院時無症状ではあったのですが陽性となりもどってきた。その後、検査等やりなおし時間がかかった。
- ・自分が感染した場合、自分だけでなく接触した人も検査対象となります 職場が、高齢者施設という事もあり週2回抗原検査を受けている状況です。
- ・自由に外出や飲食ができないことに対する弊害が多い
- ・C o v i d - S A R S - 2のウイルスは日本の感染研や米CDC、FDAなど世界の病原菌等の研究所では“同定”されてはいません。ゲノムは公表されていながら、その存在は未だ特定できていないのが現実。PCR検査は、3万個の塩基のうち80～100個で検出しようとする極めて不正確で信頼性が低い検査です。コロナは誤ちや誤解を基にした空騒動の可能性あります。
- ・多くの人が感染しているので、自分に移らないかと心配で、混雑したところに行けない。家族で一緒に出かけられない。
- ・家族が感染した時、金銭的、精神的にかなりの負担がありキツかった。
- ・感染していない
- ・すべて；コロナという名のふつうの風邪の影響ではなく不必要な対策禍です。意味のないかえって害になるマスクを強制される。本来強制力はないのに、屈辱です。息ぐるしい みっともない まわりの人がみんなマスクしてるのが気味が悪いです。ワクチンもたくさん人が死んだり、働けなくなっている人がいますね。
- ・家族全員コロナに感染していない
- ・予防により必要なものの購入で出費！外出、交流の低下。家の中に人が多く行動が気になるどう生活したら良いのかつかめない
- ・ワクチンで副反応が出た
- ・仕事上ではきびしさが所々で発生しているが、地域的には、めだつ事は少ないと思う。家族的には帰省が難しくなった事が大きい。
- ・外出が少なくなり家で過ごす時間はコロナ前より多くなった。その反面子供は好きな場所に連れて行くことが少なくなった。仕事は不特定多数との接点が多いため感染予防に気をつかう。同じ境遇の職員から常に何らかの連絡が入ることから気が休まらない。学校からも同じ様な連絡が入る。
- ・あまり出歩るかないし、他人と交流があまりないので。
- ・何をするにもコロナがあることで控えめという思いがあるため。
- ・心身ともに大きな不安を感じる。特に高令化に伴い家族は基礎疾患があるので。又、入院先に難儀を示すようでは行動範囲に限りが出る。県は県民の命を見放す政策と思えるように感じる。
- ・新型コロナは長い。いつまで続くのやら。でも自分で出来ることはやっていると思う皆さん。怖がってだけいてもダメだと思う。風邪を引かず、人混みをさけ、栄養のある物を食べ、休養して体もある程度、この年でも鍛えられる。散歩、室内うんどう等無理ない程度でやっている。家の中にこもってばかりではいけないと思う。ボランティアで月2回町内のゴミ拾いに参加して楽しい。笑うことが楽しいし、毎日のきちんとした生活が大切だと思います。
- ・東京の友達と会えない。ボーナスがなかった。
- ・丸をつけたけど影響を感じなかったのが本当なのかも。

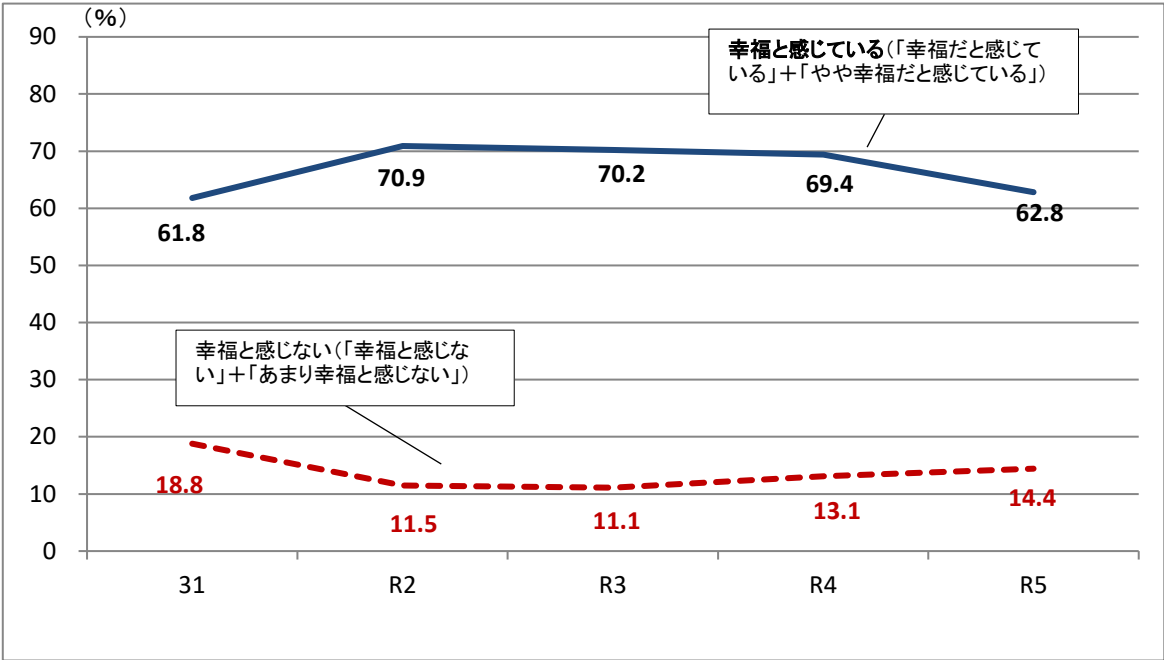
問3(1) あなたは現在、どの程度幸福だと感じていますか。

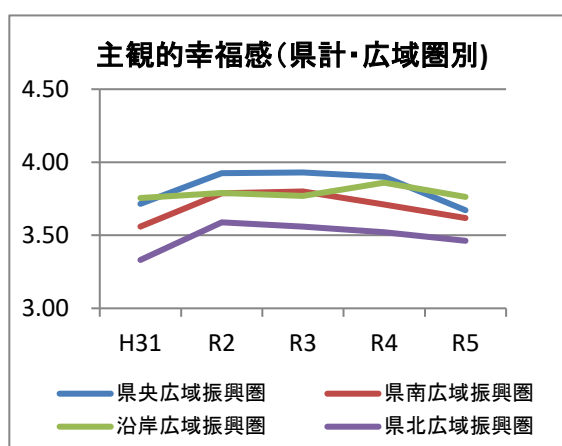
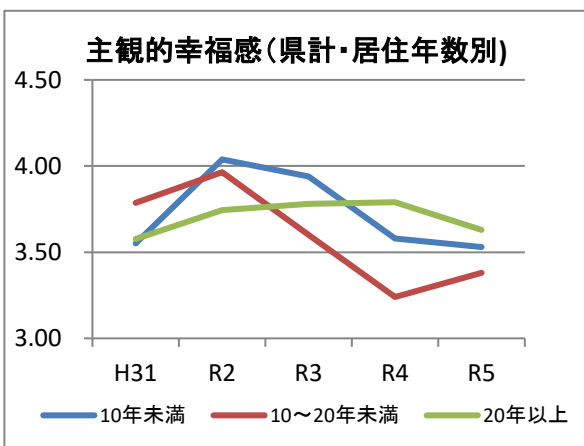
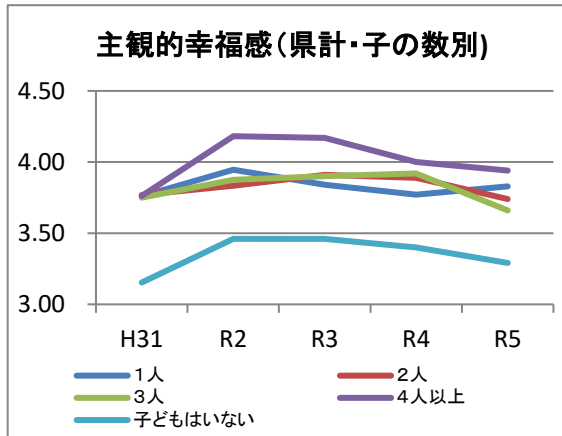
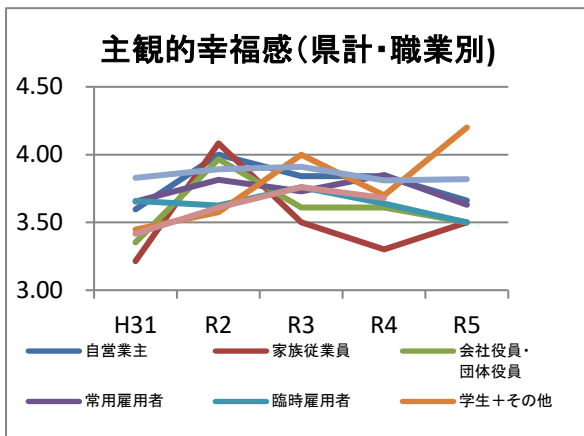
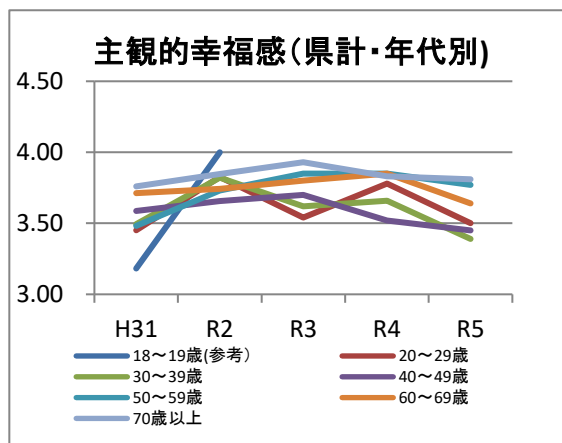
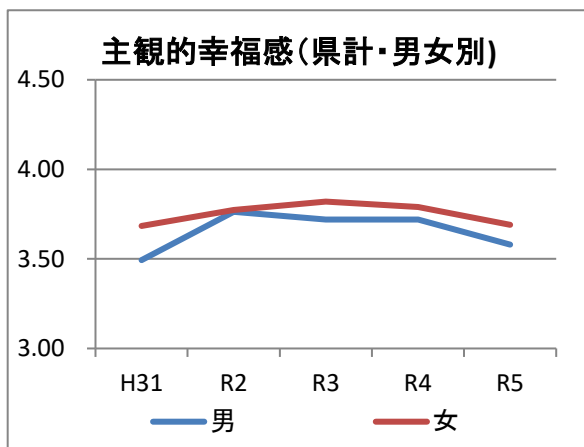
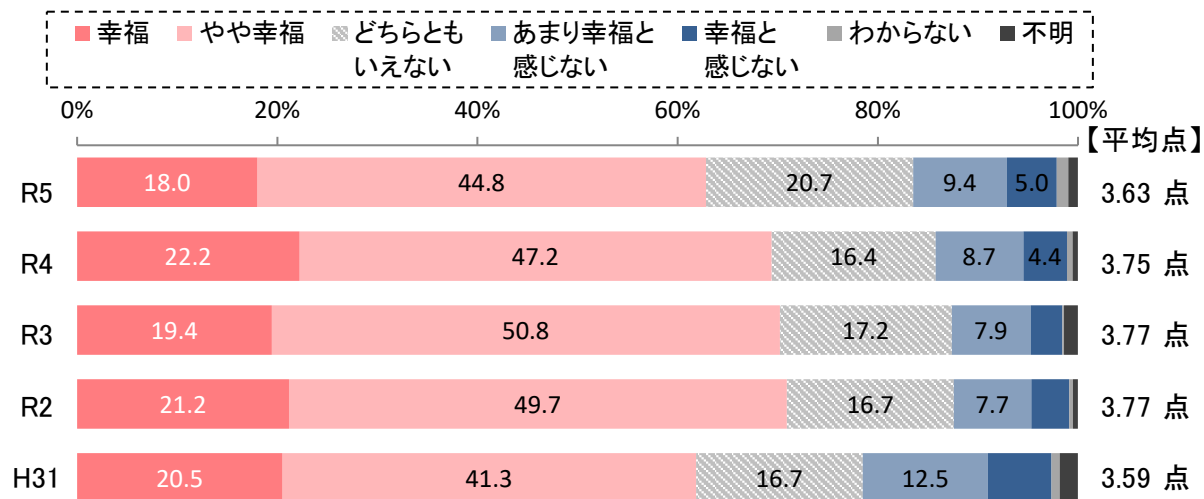
- 補足調査協力者の全体の幸福感は、5点満点中3.63点となり、基準年に比べて上昇となっている。
- 「幸福」(「幸福」+「やや幸福」)の割合は62.8%となっており、前回と比較すると6.6ポイント低下している。

○主観的幸福感の平均値（県計）の推移【点数】



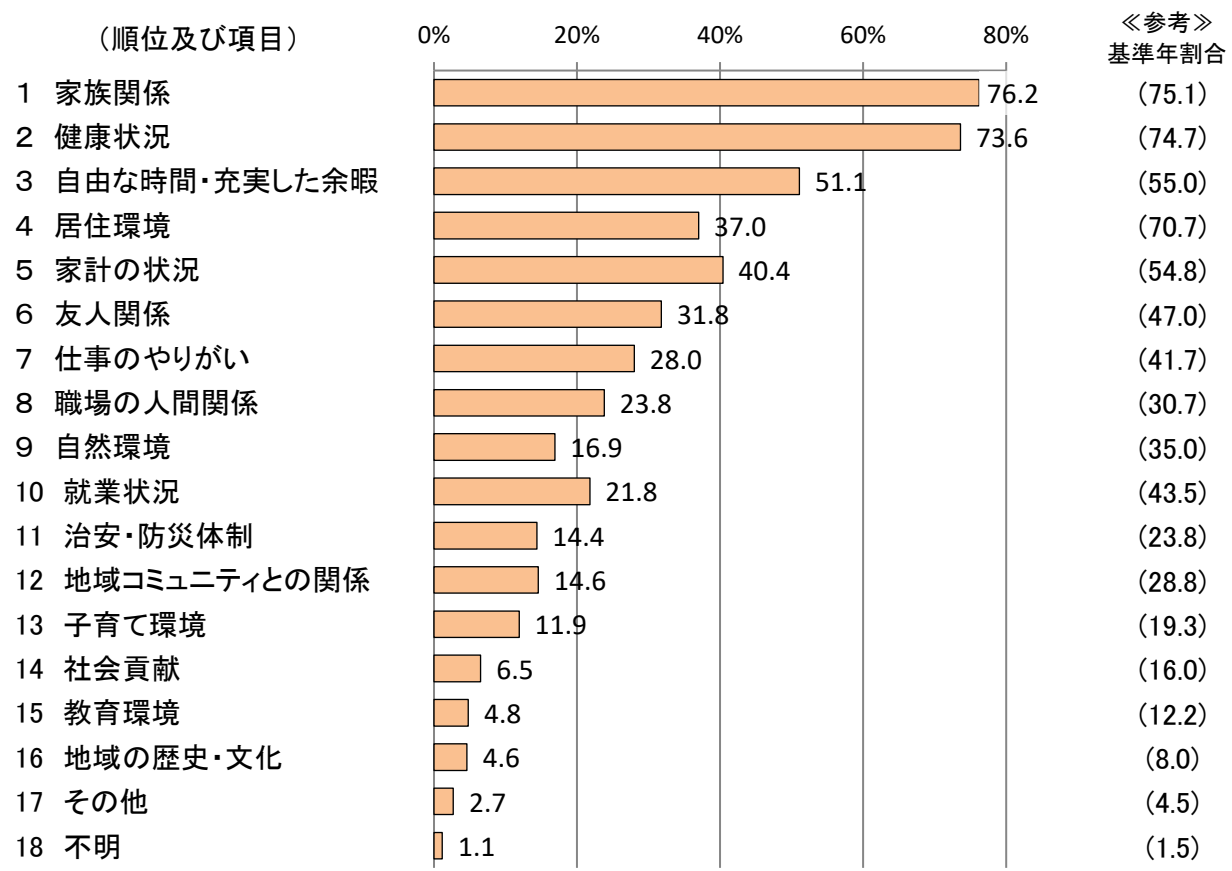
○主観的幸福感（県計）の推移【割合】





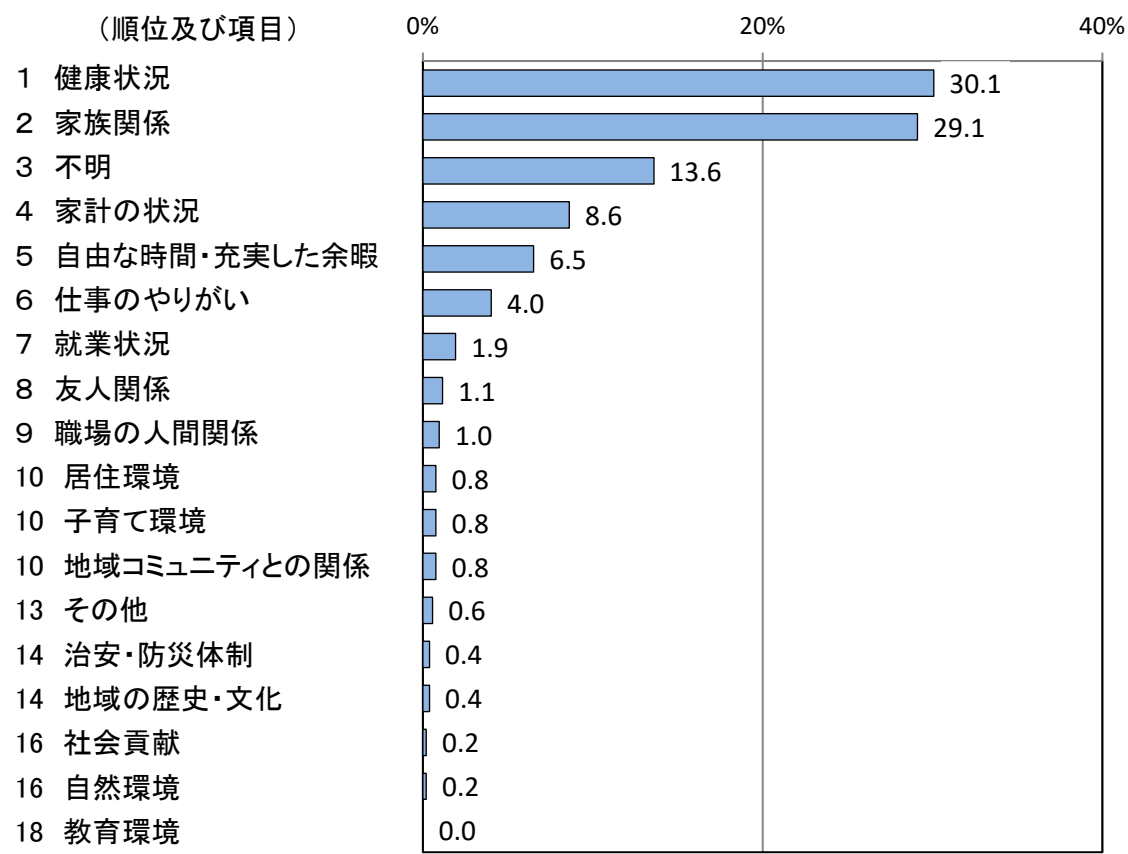
問3(2) ①あなたが幸福かどうか判断する際に重視した事項は何ですか。

○ 幸福かどうか判断する際に重視すると回答した人の割合が高いのは、「1 家族関係」の76.2%、「2 健康状況」の73.6%となっている。



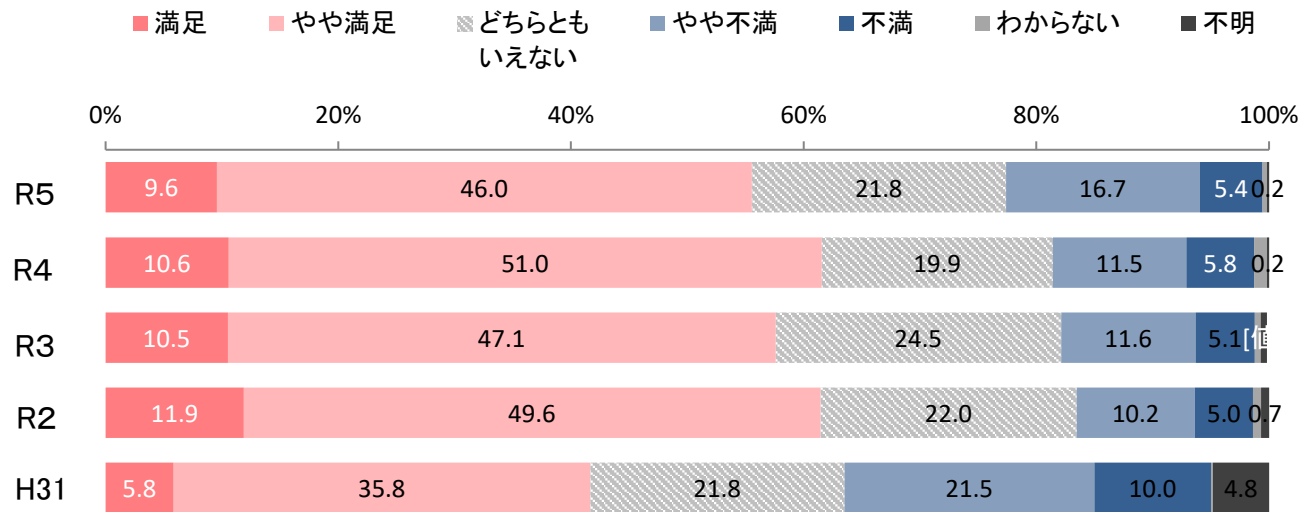
問3(2) ②最も重視する事項は何ですか。

○ 最も重視すると回答した人が多いのは、「健康状況」の30.1%、「家族関係」29.1%となっている。



問4 あなたは、今の生活全般について、どのように感じていますか。

○ 「満足」(「満足」+「やや満足」)の割合は55.6%となっており、基準年と比較して14.0ポイント上昇している。



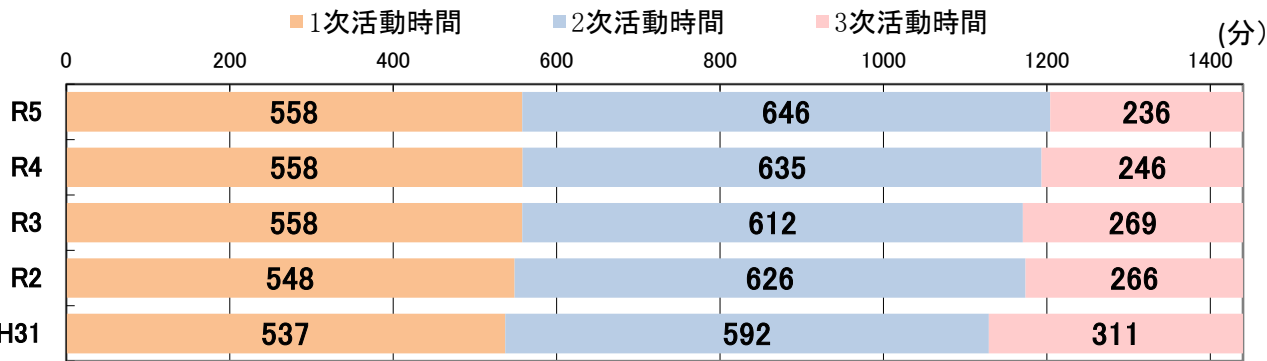
問5 あなたは、普段の生活で、以下の行動をどのくらいの時間行っていますか。

○ 1日当たりの行動の内容は、1次活動時間が558分(9時間18分)、2次活動時間が646分(10時間46分)、3次活動時間が236分(3時間56分)となっている。

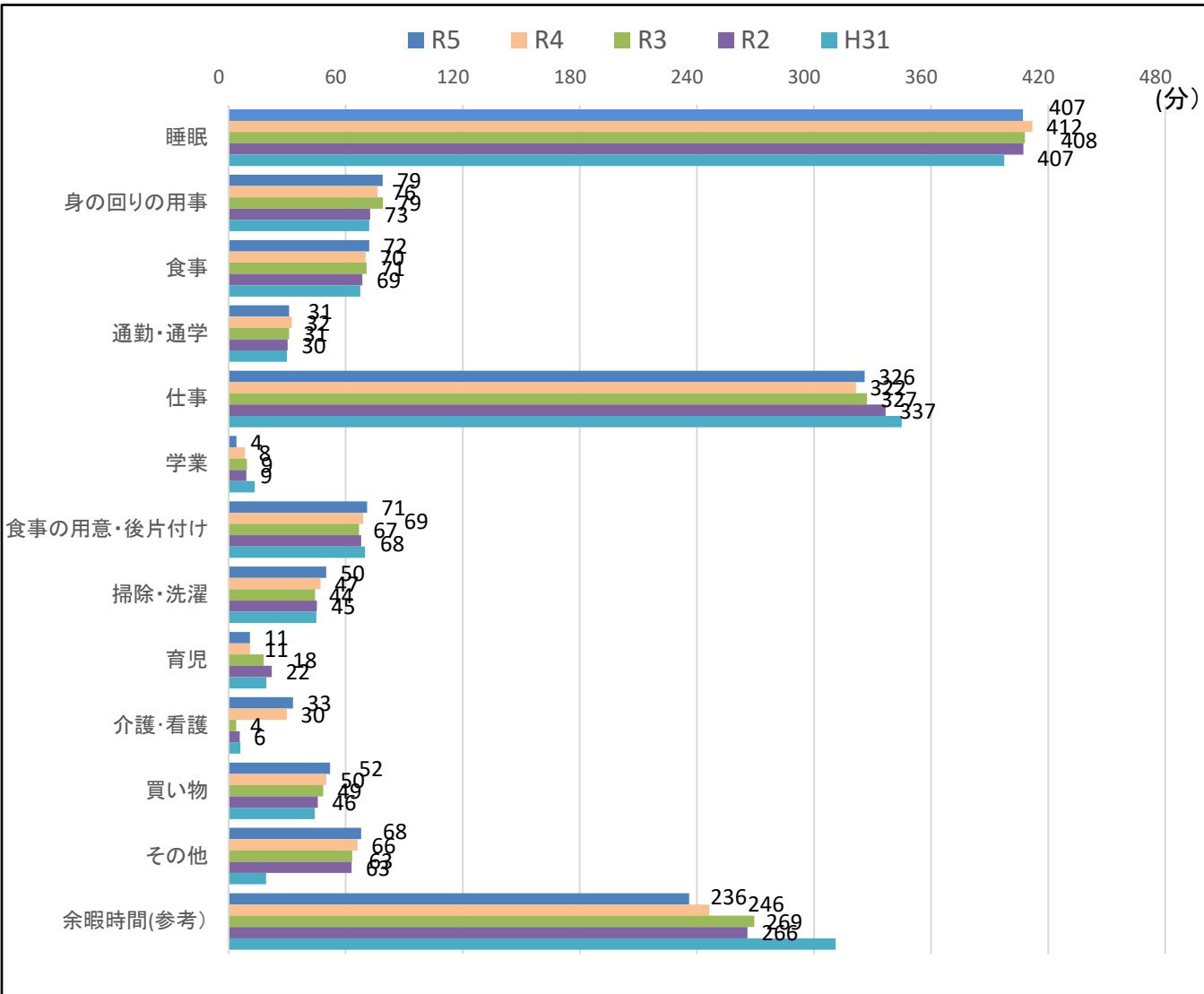
- 1次活動:睡眠、食事など生理的に必要な活動

2次活動:仕事、家事など社会生活を営む上で義務的な性格の強い活動

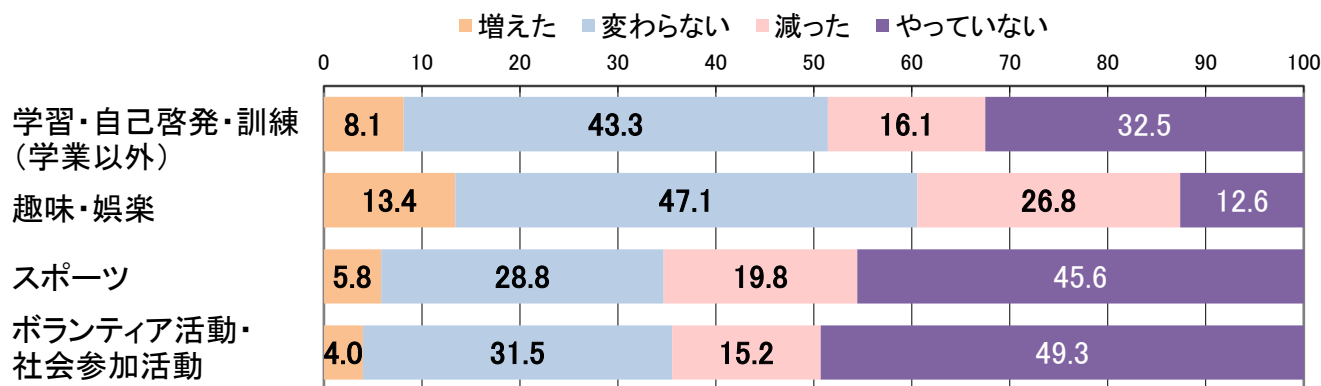
3次活動:1次活動、2次活動以外で各人が自由に使える時間における活動



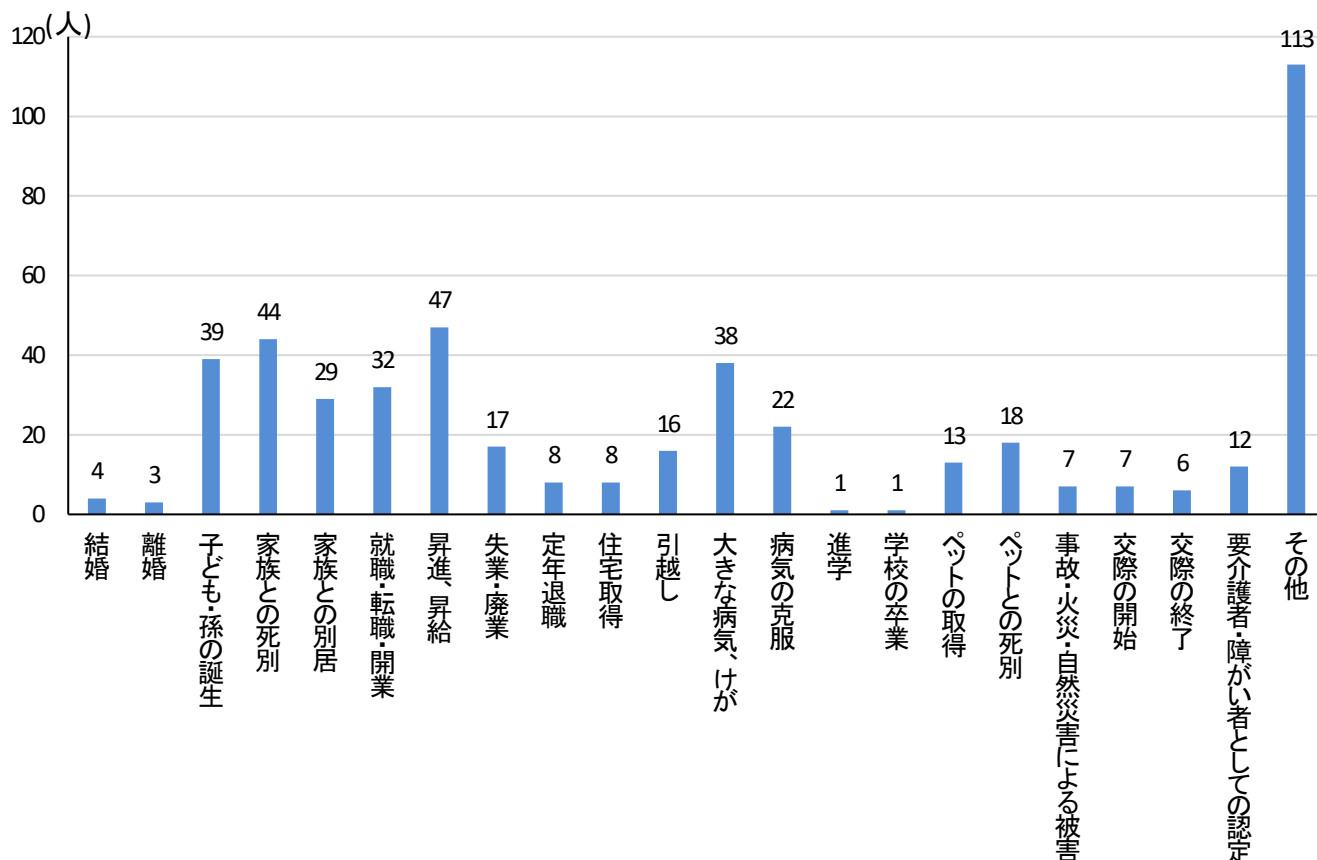
【行動種類別】



問6 あなたは、昨年度同時期に比べて、以下の行動に抱える時間が変化していますか。近いものを1つ選び、番号に○をつけてください。



問7 あなたが、この1年間で経験したことについて、あてはまるものを選んでください。



(その他のコメント)

- ・〇〇の会入会
- ・主人の病気
- ・家族の病気
- ・職場異動
- ・親との死別
- ・定年延長
- ・育休からの復職
- ・町内会区長役一年間
- ・両親の体調の変化
- ・子供達の父母役員
- ・婚約
- ・妊娠、結婚式
- ・子供の結婚
- ・体調不良による休業
- ・子供の病気、手術
- ・弔問14回
- ・子どもの転居
- ・交通と読者ページが解決しない。
- ・妻の病気～パーキンソン病の発症。
- ・子どもの交際相手と初めて会った。
- ・親の介護
- ・夫の退職
- ・不妊治療
- ・1人暮らしになった事。
- ・親籍の死去、手作り発酵メニューが増えた(豆腐、納豆、味噌、しょう油、発酵パン、菓子)
- ・無職
- ・自分の病気改善と処理(家族に迷わくを掛けない。)
- ・自分を含め、妻、親が病気で入院した。
- ・家のリフォーム工事
- ・自分の車が、水浸しになったこと。
- ・終活について
- ・儀兄、知人との死別
- ・職場復帰(産後)
- ・海のこわさ
- ・事業承継
- ・友人の死亡
- ・毎年病気をしている。
- ・農作業
- ・子どもとの別居(子が進学)
- ・退職はしていませんが、定年です。
- ・作業所を辞めて、違う作業所へ移った。
- ・我が子学校卒業し、社会人デビューした。
- ・子どもの入学、就職
- ・息子の結婚(入籍のみ)
- ・里子との離別
- ・姉死、兄の妻死、姪死
- ・主人が施設に入居
- ・年齢のためか、僅かではあるが何事にも億劫さを感じる。
- ・ボランティア(認知症カフェ)の中止コロナ禍と会員(スタッフ)の高齢化のため
- ・家計の不安により、車を手放した。
- ・専門学校卒業後大阪で8年働いていましたが、9月に盛岡に戻り同居しています。ハローワークに通い、これから就活です。